

今、何の病気が流行しているか！

【感染症発生動向調査事業から】



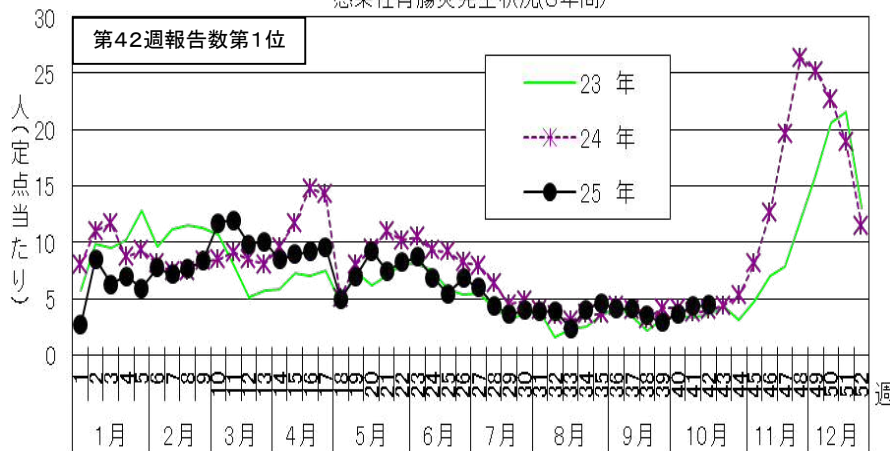
KAWASAKI CITY

平成25年10月14日（月）～10月20日（日）〔平成25年第42週〕の感染症発生状況

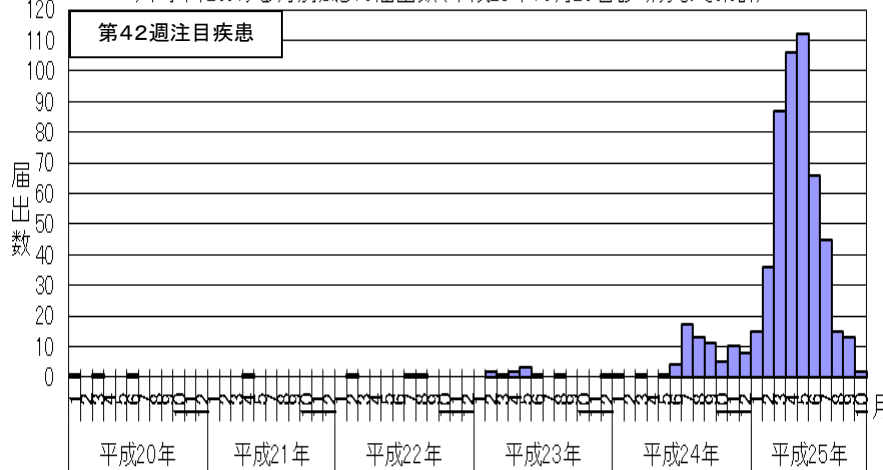
第42週で定点当たり報告数の多かった疾病は、1)感染性胃腸炎 2)手足口病 3)A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 でした。
 感染性胃腸炎は定点当たり4.42人と前週（4.30）より患者報告数はわずかに増加し、例年より高いレベルで推移しています。
 手足口病は定点当たり1.70人と前週（1.70）から報告数は横ばいですが、例年より高いレベルで推移しています。
 腸管出血性大腸菌感染症（O157）の届出が6件ありました。引き続き発生動向に注意が必要です。



感染性胃腸炎発生状況(3年間)



川崎市における月別風しん届出数(平成25年10月20日診断分まで集計)



ご存知ですか!? 『咳(せき)エチケット』～感染させない心配り～

これからインフルエンザなどの感染症が流行する時期に入ります。事前の予防接種等による予防も大切ですが、自分が感染した場合、他人に感染させないための『咳エチケット』等を徹底する必要があります。咳エチケットの方法をご紹介しますので、日常的に実践するよう心がけましょう。

～みんなで咳エチケット～

1 マスクを着用する

咳やくしゃみが出ている間はマスクを着用し、使用後のマスクは放置せずにごみ箱に捨てましょう。

2 周囲の人からなるべく離れる

くしゃみや咳の飛沫（しぶき）は、1～2m飛ぶと言われています。

3 口と鼻を覆う

しぶきが周囲にかからないように顔をそむけ、ティッシュなどで口と鼻を覆いましょう。ティッシュはすぐにごみ箱に捨てましょう。

4 こまめに手洗い

咳やくしゃみを押さえた腕や手から、周囲の物にウイルスを付着させないために、特にインフルエンザなどに感染した人はこまめに手を洗いましょう。

